

# 政務三役会議 議事概要

日時	平成24年7月30日 18時00分 ~ 19時00分
場所	国土交通大臣室
出席者	羽田大臣、吉田副大臣、奥田副大臣、津川政務官、津島政務官、室井政務官、事務次官、技監、増田国交審、官房長、水管理・国土保全局長、自動車局長、技術審議官、官房総務課長ほか
<b>〈報告事項〉</b>	
なし	
<b>〈審議事項〉</b>	
1. 大分川ダム、平瀬ダム、北川ダム、五木ダムに関する国土交通省の対応方針について 水管理・国土保全局より、4ダムについての国土交通省の対応方針案について報告があり、政務三役会議において了承された。 (資料：大分川ダム、平瀬ダム、北川ダム、五木ダムに関する国土交通省の対応方針について)	
<b>〈その他協議事項〉</b>	
1. 「ナンバープレートのあり方に関する懇談会」最終取りまとめについて 自動車局より「ナンバープレートのあり方に関する懇談会」の最終とりまとめについて報告があり、政務からは、ご当地ナンバー等について検討を進めていくことや、ナンバープレートのデザインについても、視認性を考慮しつつ引き続き検討を進めるよう指摘があった。(資料：ナンバープレートのあり方に関する懇談会)	
2. 「新高速乗合バス」(案) について 自動車局より、高速ツアーバスの新高速乗合バスへの一本化に向けた制度について報告があり、政務3役会議において了承された。 (資料：「新高速乗合バス」について)	
3. 社会資本整備審議会・交通政策審議会技術部会(7/31)の審議事項について 技術審議官より、新たな国土交通省技術基本計画の素案と、今後の社会資本の維持管理・更新のあり方について報告があり、基本的な方向性について了承された。なお、政務より、技術部会の委員が大学の先生に偏っているので、もっと幅広い人材を委員に加えるよう指摘があり、事務方より、今後、産業界や地方の学識経験者なども含めて、幅広い学識経験者を加えるよう検討したいとの回答があった。 (資料：社会資本整備審議会・交通政策審議会技術部会(7/31)の審議事項について)	
(以上)	

